



SOPHIANS NOW

CONTENTS

- 2011年度春季全国代議員会のご案内……………P2
新学長に訊く
- 理事長メッセージ「新しい時代の幕開け」……………P3
2010年度重点施策の実施状況および2011年度予算案
- 第3回地域ソフィア会全国大会のご案内……………P4
各種ソフィア会の活動
- 2,900人が卒業。ソフィア会に仲間入り……………P5
桜咲く4月4日、3,100人が入学。ソフィア会の準会員に
聖母学園がソフィア・ファミリーに
さようならルーメル先生
- 伸びと広がりを見せる卒業生の募金活動……………P6
上智大学のルーツをたどる旅
- ALL SOPHIANS' FESTIVAL 2011……………P7～10
- ソフィアンの広場……………P11～13
- News & Information……………P14～16

ソフィアーズナウ
No.169
Spring/2011



このたびの東日本大震災により被災された皆さまに
心よりお見舞い申し上げます。
一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

聖母大学同窓会の皆さまをソフィア会に迎える 新たなソフィア会役員候補者が出揃う

5月21日(土)開催予定の春季全国代議員会は、現在代議員の皆さまにとって任期最後の代議員会となります。また、今回の全国代議員会からは昨秋の全国代議員会でご承認いただいた会則が適用されます。したがって、会議が成立するためには現代議員の過半数の出席が必要となります。今回から議決権行使を議長に一任する委任状を提出された方々も出席者とみなされることになります。

代議員の皆さまには、3年間お役目ご苦労さまでした。また、今期で任期満了の皆さまには長い間のご協力ありがとうございました。今後とも引き続きソフィア会活動に参加くださり、ソフィア会を支援していただきますようお願いいたします。

下記の議案が提出される予定です。

I. 上智学院と聖母学園の法人合併に伴う措置

本年4月1日付けで上智学院は聖母学園と法人合併し、4月12日に合併式典が開催されました。これに伴い、聖母大学同窓会の会員約2,730名を上智大学ソフィア会会員としてお迎えすることを提案します。

なお、ソフィア会員となる旧聖母大学同窓会員の皆さまは「インマクラータ・マリア会」と称するソフィア会の形成を希望していますので、各種ソフィア会への「インマクラータ・マリア会」の登録を提案します。

II. 会則改定の件

上記措置に伴い、会則を改定します。

III. 次期役員承認の件

役員選考委員会は昨年10月以来検討会を重ねてきましたが、この4月に常任委員



会および代議員会宛に「答申書」を提出してくれましたので、代議員の皆さまにはその写しをお送りします。また、次期3年間の会長・副会長・監事・代議員の候補者を推薦いただきましたので、そのリストを代議員の皆さまにお送りします。

IV. 2010年度決算案と2011年度予算案

2010年度決算案は当日発表となります。2011年度予算案はP3に掲載のとおりです。

V. 特別名誉会員・名誉会員の承認の件

VI. 追加被災学生緊急支援金(500万円/累計1000万円)の承認の件

VII. その他

2011年春季 全国代議員会のご案内

日時: 2011年5月21日(土)

14:30～

場所: 上智大学10号館講堂

懇親会: 17:00～

2号館5階

2011年会員大会のご案内

日時: 2011年5月29日(日)

11:00～12:00

場所: 上智大学10号館講堂

昨年までの「会員総会」は今年から「会員大会」と名称をかえて、開催します。

新学長に訊く

——学長就任おめでとうございます。新学長としての抱負をお聞かせください。

ありがとうございます。上智大学は他大学と異なる特色を打ち出し、また他大学に先がけて実施するという事で、ソフィアモデルを発信してきました。上智の規模ではあらゆる分野というわけにはいきませんので、選択と集中を徹底させて上智らしさを一層発揮するのが課題です。

——大学をめぐる内外の環境が大変厳しいときに学長になられました。

おっしゃる通り客観的には大変厳しい状況です。ただこうした立場はどの大学にも共通するものですから、競争的環境のなかでいかにして上智大学の優位性を確保し、またその優れた内容を世間に知らしめていくかが問われると思います。

また上智大学は、かつてはイエズス会の神父の先生方が物心両面で屋台骨を支えて下さいました。現在では確かに神父である先生方は大幅に減少しています。しかし、上智大学の教育の精神は脈々と受け継がれていますので、これを大切

にしていきたいと考えます。

——法科大学院の立上げにご苦労されたこと、二度にわたる図書館長そして学外の諸機関への参加は今後の上智大学の運営や改革に大きく役立つものと期待します。

法科大学院の設置は、専門職大学院の目玉のようなかたちで急にもちあがり、全国の大学が一斉に取り組みしましたので、苦労しました。その結果法科大学院が乱立し過当競争が生じていますが、上智大学はその後も非常によいかたちで展開していますので、ご安心ください。また学外の仕事は、他大学の情報を得る機会でもあり、これを上智大学にフィードバックするように努めていきます。

——先生は創立100周年を担当される学長でもあります。

創立100周年は上智大学にとって大きな節目の時ですから、すべてのソフィアンにとって心に残るような企画を成功させたいと願っています。そして、これが次の100年に向けた確かなステップとなるように努力します。

——先生はフランス法の権威で、フランスにも留

学され、フランス法のクラスを受講生も多いと仄聞します。「基礎法学」を専攻された動機は?調査・研究が長かったのはこのことと関係がありますか?

実学である法学のなかでも学問的な香りのある分野にあらがれて、基礎法学を専攻しました。就職までの勉強の期間は長いといえば長いのですが、好きな研究をしているわけですから苦痛ではありませんでした。今振り返ってみますと、この時期が一番集中して勉強できた時であり、私の学問的基礎が形成されたといえます。

——最後にソフィア会・卒業生に期待することをお聞かせください。

大学は教員、職員、学生によって構成されていると言われています。しかし視野を広げると、教職員の家族、学生の保証人、卒業生、地域の人々を含めたかたちで、大学というものは社会的に存在しています。この中でも中核を担っている卒業生の皆さん、すなわちソフィア会との連携を密にして、上智大学の発展をともに支えていきたいと思っています。

滝澤 正 学長



副学長紹介

[学務担当] 畔道佳明(理工学部教授)

教育・研究の成果について、力強く情報発信できるよう環境の整備にあたりたいと思います。混沌とした時代では客観的な評価、認証にも耐え得る強い体力を身に付けなければなりません。多くの新しいチャレンジが生まれ育つよう、また良き伝統を堅持できるよう、この両立を図ることに尽力していきたいと考えています。



[学術交流担当] Angela Yiu(国際教養学部教授)

今まで築いてきた欧米とのすぐれた学術交流、教育連携を深めていく一方、アジア、中東、ラテン・アメリカ等との連携も力を入れて発展していきたいと思っています。一般的な国際化より、教職員と共に上智らしい魅力があるグローバル化を推進したいです。なお、よりバランスの良い教育現場と行政を養うために、男女共同参画の方も積極的に頑張りたいと思います。



[学生総務担当] 増田佑志(神学部准教授)

わたしも卒業生で、学生寮で4年過ごしました。創立100周年を迎える2013年度まで副学長を勤めるよう任命されました。激動する大学環境の中で、学生支援と大学の発展のためにできることを考え、卒業生が築き上げてきたソフィアの伝統を守り、21世紀にふさわしいソフィアンを世に送り出せるようお手伝いさせていただきます。



「新しい時代の幕開け」



高祖敏明 上智学院理事長

このたびの東日本大震災により尊い人命が多数失われたことに心を痛めており、深く哀悼の意を表します。被災され、現在も不便な生活を強いられている全ての方々にお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧復興をめざしてご尽力されている方々に応援と連帯のエールをお送りいたします。

上智大学ではソフィア会とも協力し合って、「新入生や在学生への学生納付金の減免と生活支援」や「被災地への学生・教職員・卒業生ボランティアの派遣」等、被災された方々、学生やそのご家族への積極的な支援に取り組んでまいります。被災学生は約100名に達しており、すでに経済的支援として今年度総額1億円の緊急募金を展開しております。おかげさまで、国内外の卒業生、学生ご父母、海外の交流協定校等、多くの皆様から心温まるお見舞いとお志を頂戴しており、この場を借りて厚く御礼を申し上げます。引き続きソフィアファミリーの皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

●新しい上智学院の誕生

2011年4月、上智学院の新しい時代の幕があらわれました。学校法人聖母学園と合併し、これまでの上智大学、上智短期大学、上智社会福祉専門学校の3学校に、新たに聖母大学と聖母看護学校が加わり、新しい「上智学院」が誕生しました。同時に、上智大学の総合人間科学部看護学科、文学研究科文化交渉学専攻、総合人間科学研究科看護学専攻もスタートし、新たに産声をあげた以下のものを含めて、いっそう豊かな教育研究体制が発足しました。

①西ヘウイングを拡張、「上智大学大阪サテライトキャンパス」が大阪・梅田に誕生しました。関西地域の活動拠点として、進学説明会、地域懇談会、グリーフケアの人材養成講座、マネジメント講座、神学講座、教職員養成講座、教員免許更新講習等を行ってまいります。

②昨年4月に上智大学と教育提携を結んだ学校法人泰星学園は、今春より校名を「上智福岡中学高等学校」と変え再出発しました。新しい校歌『はばたけソフィアの鷺よ』は、名曲『千の風になって』を生んだ新井満氏(70法法)の手になり、好評を博しています。

③卒業生及び教職員を対象としたウェブサイト「ソフィア・コミュニケーション・サービス」がソフィア会の協力を得て開設されました。サイトには、上智の歴史や卒業生の現在の活躍の様子などが掲載されますし、実名で参加するコミュニティを通じて、卒業生同志の交流の活発化が期待されています。

④誕生は9月になりますが、地球環境学研究科国際環境コース(英語コース)が開設されます。来年初には、理工学部英語コースも開かれます。これらは、2009年に文部科学省に採択された国際化拠点整備事業(G30)の一つであり、英語のみの授業を修めて学位が取得できることになります。

●世界に並び立つ上智へ

一方、本学が「世界に並び立つ」として新たな教育研究の展開を図るために、その基盤となる「新キャンパス計画」や、財政運営の安定化を目指す「入学定員にかかる実員の定員化(学部

収容定員増)」について、学内で検討を進めています。

新キャンパスについては、昨年秋に都府県有地の公募に応募し、残念ながら採択には至りませんでしたが、現在、四谷キャンパスから30分前後でアクセスできるような3~5ha規模の候補地について、関係方面と協議を進めているところです。

また、学部収容定員増については、国の私学経常費補助における学部収容定員について規制強化が進められていることから、大学運営上、教育環境を損なわない範囲で現在の実員に近い定員を維持する必要があり、各学部に対し検討を依頼しております。

去る3月1日に94歳で帰天された、敬愛する元理事長クラウス・ルーメル先生のお別れの会が5月18日に聖イグナチオ教会で営まれます。先生は、母国ドイツに赴き理工学部建設のために多額の寄付を集めるなど、その発足に大きく尽力されました。その理工学部も2012年には創設50周年の節目を祝い、2013年には、上智大学創立100周年を迎えます。お別れの会は、一時代を築いたルーメル先生の数々のご功績やご遺志を思い起こし、21世紀の更なる発展に向けスタートする場にしたいと思います。

最後に、このたびの東日本大震災の復興が順調に進み、被災された方々が一日も早く、安全、安心な生活を取り戻すことができますようお祈りいたします。

2010年度 ソフィア会重点施策の実施状況

◆緑文字は実施状況

- 上智大学の100周年記念事業への積極的参画と募金協力強化
 - 2013年度までに10億5000万円募金(現在約50%達成)に向けて団体募金の推進と募金協力の広報強化
 - 平成卒業生等のソフィア会行事や地域・各種ソフィア会への協力・連携
 - 募金グッズ/ショッピングアフィリエイト/ASF,ASC等イベントを通じて裾野拡大
 - 上智大学の100周年記念事業部会に卒業生の参画
 - 大学との連携強化
 - ◆累計6億円を超えるご協力と団体募金の大幅増
 - ◆さまざまな分野で大学との連携が始まる
- 地域・各種ソフィア活動に対する連携・支援体制を強化
 - 地域ソフィア会第2回全国大会実施によるネットワーク強化(11月6日大阪開催 ホスト関西ソフィア会)
 - 地域・各種ソフィア会へ協力の強化(地域・各種ソフィア会事務局への支援ツールスタート)
 - アンコールワット展はじめ大学行事と連携しての支援強化
 - ◆全国大会の成功と220団体の活発化と連携
 - ◆Facebook公式ページによる連携・広報スタート
 - ◆事務局への支援ツール
- 学生をソフィア会準会員とし、学生支援態勢強化と学生との連携企画の充実
 - 就活や課外活動に対する支援態勢強化
 - 課外活動特別支援800万円(2009年度支出)/ 課外活動支援委員会設立
 - 創立100周年記念事業 2010年度ソフィア会ネットサテライト連続講演会実施
 - 学生との連携企画 ASF/ASC等
 - ◆課外活動特別支援の実現および現役学生との連携実現(ASF/ASC等)
 - ◆次世代活性化委員会による就活支援
 - ◆被災学生への緊急支援500万円実施
- ソフィア会活動の迅速化活発化に向けて事務局体制の強化
 - 常勤3名体制の確立
 - ◆上智大学の協力で3名常勤体制実現(大学からの出向)
- ソフィア会の健全な発展に向けて維持会費(任意)の協力依頼を強化。
 - 2000人600万円
 - ◆863名337万円の協力と毎年協力者の増加
- 未来に向けてソフィア会基金として年間1,000万円積み立てを継続してソフィア会基盤を強化する
 - 2010年度末積立基金4億3,500万目標
 - ◆達成

2011年度予算案

自 2011年4月1日~至 2012年3月31日

項 目	2010予算(円)	2011予算案(円)
【収入の部】		
1 積立金徴収額	54,000,000	54,800,000
2 入会金収入	100,000	100,000
3 維持会費(任意)収入	6,000,000	5,000,000
4 積立金利息収入	4,200,000	4,400,000
5 カード手数料収入	5,500,000	4,000,000
6 クラブ使用料収入	2,800,000	2,600,000
7 受取利息	20,000	20,000
8 その他収入	1,400,000	1,100,000
収入 計	74,020,000	72,020,000
【経常支出の部】		
1 事務局費		
事務局費用	19,700,000	14,090,000
2 事業費		
①広報費・ホームページ	6,400,000	6,480,000
②ソフィアンズクラブ	5,270,000	5,600,000
③-1創立100周年記念寄付	11,000,000	11,000,000
③-2創立100周年記念寄付(課外活動支援)	3,000,000	8,000,000
④ASF運営費	4,000,000	4,000,000
⑤ソフィアンズカード入会推進費	300,000	100,000
⑥地域・各種ソフィア会連携推進費	3,900,000	4,100,000
⑦その他行事費	4,700,000	5,720,000
⑧ITインフラ支援	3,500,000	1,000,000
3 予備費	2,250,000	1,930,000
4 基金積立額	10,000,000	10,000,000
経常支出 計	74,020,000	72,020,000
積立金		
期首積立額	426,139,404	438,387,595
基金積立額	10,000,000	10,000,000
期末積立額	436,139,404	448,387,595

(注)2011年期首積立金は、2010年度実績(連報値)に基づくもので、実績(確定値)では若干金額が変動します。

第3回 地域ソフィア会全国大会開催のご案内

10月22日(土) 甲府富士屋ホテル



第3回となる今年の地域ソフィア会全国大会は山梨水明の地、山梨県甲府市で下記の要領で開催されることになりました。ホスト役の山梨ソフィア会は会員数127名というコンパクトな団体ですが、周辺のアルプス・ソフィア会、千曲川ソフィア会、日野ソフィア会、八王子ソフィア会、さいたまソフィアンズ倶楽部、(静岡県ソフィア会)が協力ホスト役として参画をしてくださるとのことで、九州大会、大阪大会とは雰囲気異なる大会になりそうです。

当日は、地域ソフィア会の代表者による情報交換会に続

いて、ソフィアンが自由に参加できる「本会」では建学・教育の精神として大学が掲げるMen and Women for Others, with Othersをテーマに卒業生によるパネルディスカッションが予定されています。3月5日には協力ホストのソフィア会の役員の方々や和泉会長、石川組織委員長他も参加して、キックオフ・ミーティングも開催され、準備が進んでいます。

詳細は、追ってホームページ等でお知らせします。

◆第3回地域ソフィア会全国大会(ホスト:山梨ソフィア会)

日時:10月22日(土)

会場:甲府富士屋ホテル

次第:14:00~15:20 情報交換会

15:30~17:40 本会(卒業生によるパネルディスカッション)

18:30~20:20 懇親会



第3回地域ソフィア会全国大会キックオフ・ミーティング

各種ソフィア会の活動

マスコミ・ソフィア会

第21回コムソフィア賞決定!

原子力発電の危険性に深い関心を持ち
続けてきた鮎川ゆりかさん(71外英)

2011年総会とコムソフィア賞授賞式

6月12日(日) 13:00~

母校11号館第一会議室

記念講演: 鮎川ゆりかさん

「原発はいらない!~自然エネルギーで
国家復興を~」(仮)

◆マスコミ・ソフィア会とは?

(会長 濱口浩三(44専新))

上智大学卒業生でマスコミ界に働くものを
中心に親睦と交流、研鑽の場として23年前に
創立。会員約1,000名、会報「コムソフィア」を年
に3回発行。講演会、シンポジウムを行い関
西、東北、広島、九州で地方大会を開催。毎年
1回、東京で総会と「コムソフィア賞」授賞式を
行う。コムソフィア賞は、社会の一隅でキラリと
光る活躍をしているソフィアンを顕彰するため
に設ける。今年は第21回を迎え、6月12日(日)
に母校11号館第一会議室で、総会と授賞式、
記念講演を行う。

●今年の受賞者

鮎川ゆりかさんプロフィール

鮎川(旧姓藤井)さんは結婚後、子育ての時から環境問題に関心を持ち活動を始めた。原子力の怖さにも気づき『ブルトニウム燃料産業—その影響と危険性』などを翻訳出版。

その後、ハーバート大学ケネディ行政大学院の社会人コースに留学。「ポリティカルサイエンス」(政治学としての科学)を専攻。帰国後、WWF(世界自然保護基金)の「気候変動プログラム」のメンバーとして京都議定後のCOP(締約国会議)にも関わり活動を続けた。現在は千葉商科大学政策情報学部教授。



リチャード・コラス氏

ソフィア経済人倶楽部

更なる発展に向けて活動中です!

社会で活躍するソフィアンが学部横断的に集まるソフィア経済人倶楽部は、設立後約1年3カ月が経ち、現在約300人以上のソフィアンが参加しています。これまで年に数回の理事会、講演会をはじめ、ゴルフ会、ワインツアー、研究会、小グループ活動等を行ってきました。

昨年11月20日には、株式会社シャネル日本法人の代表取締役リチャード・コラス氏(写真)に記念講演を頂きましたが、ご講演料は、コラス氏のご厚意によりソフィア経済人倶楽部を通じて、上智大学の100周年記念事業募金に寄付して頂きました。

今年になってからは、諸般の事情で講演会の延期がありましたが、4月9日(土)に、公認会計士で当会監事の滝田史博氏による「中小企業の経営に関する研究会」が開かれました。

今後は、7月5日(火)にテレビでもお馴染みの上野泰也氏(みずほ証券チーフマーケットエコノミスト、1985年文史、法法に学士入学)の講演会を予定しております。

5月14日(土)には昨年と同様、金乃台カントリークラブで、東日本大震災被災者支援のチャリティーを兼ねたゴルフ会があります。

また、当会の事業企画の一つとして、上智大学との共同で行うコミュニティカレッジの公開講座「グローバル・リーダーシップ入門講座」がスタート致します。この講座の講師陣は、現在社会で活躍している当会会員が主体です。

更にまた、関西ソフィア会の堀口彰氏に理事に加わって頂き、関西の企業で活躍する方の企業人の集まりを、関西ソフィア会の中でスタートして頂いております。

英語学科同窓会(SELDAA)

“本音の仕事”とキャリア探しセミナー

2010年10月20日(水)、11月24日(水)と2回に渡り、英語学科・SELDAA共催、東郷教授の全面的協力を得て、参加延べ23人(主に英語学科3年生)を対象にセミナーを行いました。第一回目は、3名の卒業生(外英、外比、法法各1名)がパネラーとして参加いただきました。入社以来一つの会社に勤め続けるキャリアや幾度か転職、独立を試みて、今日の仕事に辿りついたキャリアをご披露いただき、その中でのそれぞれの仕事(マネジメント、サービス・ホスピタリティ、教育・研修)に対する深い想いを感じていただけたと思います。

第二回目は、4名の英語学科卒業生がパネラーとなり、今日同様の就職氷河期に就職活動をした経験談、帰国子女ではないのに全員がその時期に海外に留学をされ、それぞれの道を探られた経緯などを伺いました。年齢の近さもあり、学生たちが、時間が来ても席を立たずに質問を続ける姿に関心の高さを感じました。

この2回を通して、企画側同様、パネラーのみなさんも、自分の経験や体験をシェアすることにより、現役英語学科学生のみなさんにも何かの貢献ができたと感じていただけたのでは、と思います。次回は、より多くの職種や卒業後数年の方々のお話を聞きたいとの学生アンケート希望があり、SELDAAも今後一層現役サラリーマンや卒業後数年の若手のご協力を切にお願いいたします。

●2011年度「オール英語学科の集い」ASFで開催(5月29日)



2,900人が卒業。ソフィア会に仲間入り

3月23日、震災の影響で式典は中止

今年3月23日は、恒例の東京国際フォーラムでの学部学位授与式や10号館講堂での大学院学位授与式が中止となりました。

東日本大震災により多くの方々が被災されたこと、また地震後の各種の影響を考慮したものです。ただし午後2時半から四谷キャンパスで行われる学部卒業生向け「学科別集会」や大学院修了者向け「専攻別集会」は予定通り行われ、その会場で学位記が授与されました。博士学位授与者には学長室で授与されました。



学内に置かれた学位授与式の看板前で



新卒業生を迎えたソフィアンズクラブ



サークルの仲間たちと記念撮影

今年の学部卒業生は2,433人、大学院修了者は476人。ソフィア会も新卒者向けの「ナウ」号外を配布したり、ソフィアンズクラブをオープンハウスにして、新会員を温かく迎え入れました。

震災の影響で式典が中止になったことについては、「すごく残念ですが、しかたがない」「大学に集まって皆と会えるだけ幸せ」「卒業式の重要さを考えさせられる良い機会になった」との声が。

また今後の抱負としては、「日本を元気にしていきたい」「会社のためでなく、社会のために働く人間になりたい」との頼もしい声も聞かれました。式典は中止となり、学内での謝恩会も禁止。それでも「生涯の記憶に残る日になった」という卒業生の言葉が印象的でした。

桜咲く4月4日、3,100人が入学。ソフィア会の準会員に

新入学行事は四谷キャンパスで

国際フォーラム等での入学式は、卒業式同様、震災の影響で中止となり、学科別集会やオリエンテーション等、今年の新入学行事は四谷キャンパスで行われました。日程も4月4日から変更。学長、理事長の新入生へのメッセージは動画で大学ホームページに掲載されなど、異例づくしのスタートとなりました。今年の新学部入学生は2,577人、大学院入学生は564人。震災の影が色濃い時期ですが、新入生らは、土手の桜が迎える中、明るい表情でキャンパスを訪れていました。



新入生を迎える土手の桜

在学生、新入生はソフィア会の準会員です。詳細・準会員登録は、ソフィア会ホームページをご覧ください。

看護学科が新たに誕生

聖母学園との合併により、今年4月から人間総合科学部に新設された看護学科の集会は12号館301で行われ、56人の新入生を迎えました。冒頭、増田祐志副学長が「聖母学園が培ってきた『国際看護』の伝統を引き継いで、上智の基本理念であるMen and Women for Others with Others を実践してほしい」と挨拶。また板本一三郎総合人間科学部長も「震災の爪あとが厳しい今だからこそ、人間の尊厳を実現する社会を作り上げてほしい」。



看護学科新入生案内



看護学科の集会では増田副学長が挨拶

上智初の看護学科の今後が期待されます。

聖母学園がソフィア・ファミリーに

2011年4月、学校法人聖母学園は学校法人上智学院と合併し、これまでの上智大学、上智短期大学、上智社会福祉専門学校の3学校に、聖母大学は聖母看護学校とともに、新しい「上智学院」に加わりました。

現在、目白聖母キャンパスでは新校舎の建築が進められており、来年(2012年)4月からは本年上智大学の看護学科に入学した学生も同キャンパスで一緒に学ぶことになります。



4月12日に合併式典が行われた

ソフィアン憩いの広場に!!

旧上智会館跡地の今

旧上智会館は2006年に取り壊され、とりわけ学生寮のお世話になったことのあるソフィアンにはその後跡地はどうなったか気になっていたことと思いますが、この度二階建ての仮校舎が出来上がりましたので写真をご覧ください。EというのはEAST棟の意味です。また、残りの広いスペース約1,300㎡にはベンチが置かれて学生の憩いの場となり、天気の良い好季節の昼休みの時間はご覧の通りの利用状況でなかなかよい雰囲気です。



さようならルーメル先生

ルーメル先生が急逝されました。肺炎で入院され、退院を翌日に控えた3月1日のことでした。94歳でした。

戦雲がドイツを覆い始めた1937年2月5日の深夜12時、20歳の若きルーメル修練士がどんなお気持ちでパリ発ワルシャワ行の特急にベルリンから乗り込み、シベリア特急、超特急アジア号を乗り継いで13日後の2月18日に下関に着かれたか、もう直接先生にうかがうことはできなくなりました。

先生が初めて教壇に立たれた1953年、上智は受験生が減り始めていました。「学生寮の建設」「法学部、外国語学部、神学部の増設」「男女共学」といった上智再建5ヵ年計画をローマにお持ちになり援助を仰いだのはルーメル助教授でした。そして、1956年に上智会館(学生寮)が、1957年には法学部が、1958年には神学部と外国語学部が新設されました。

男女共学は難産でした。当時の大泉学長の結論は、「男女共学を公表しないで、入学案内から男子のみという条項を消す」というものでした。かくして、上智大学は1958年4月に男女共学になりました。

多額の資金を要する理工学部の新設は日本と同じ敗戦国であったドイツのケルン教区に援助をお願いすることになり、1958年ルーメル理事長は故郷のケルンへ飛びました。理工学部は1962年4月に創設されました。

ルーメル神父が教員・理事長・顧問として、上智で過ごされた42年間はそのまます上智大学の発展の歴史になりました。先生、ありがとうございます。どうぞ安らかに休みください。

なお、上智学院主催によるルーメル先生の「お別れの会」が5月18日(水)13:30から聖イグナチオ教会で開催されます。



ユニークな募金の方法 恩師の名前を銘板に！

個人・団体・企業オーナーとして、卒業生の皆さまには、日頃より母校創立100周年記念事業募金にご協力をいただき感謝申し上げます。

個人の皆さまからは、ソフィアンズナウと一緒に振込用紙がお手元に届くのを機に年2回、多くのご寄付が寄せられます。また団体の皆さまからは行事、会合がある度に2号館4階の募金室へ寄付贈呈に訪ねてこられます。寄付金の使途を指定できることが周知されたからでしょうか、大小さまざまな団体が、学生支援、大学への感謝の気持ちなどそれぞれの動機で募金活動を始めました。

しかしながら、気持ちはあるのだが個人で少額の寄付をするのは気が引ける、きっかけがない、団体に所属していないなどの理由で、まだ募金に参加

されていない皆さまもいらっしゃると思います。そこで新しく登場したユニークな募金方法をご紹介します。

「恩師の名前を銘板に！」というものです。これまでも発起人が仲間を集めて先生のお名前を遺されたグループがいくつかあります。基本的にはそうした団体募金と同じですが、この方法では、代表者を決めたり、呼びかけたり、集めた寄付金を納める手間がはぶけます。

上智大学創立100周年記念事業募金所定の払込用紙の通信欄に「〇〇先生に感謝して」と書いてお気持ち分を振り込むだけでいいのです。

募金室で先生のお名前ごとに集計し、寄付金累計が基準額(10万円)に達したら「〇〇先生に感謝して」というお名前で、銘板に刻まれます。恩師を

核とした見えないソフィアのつながりによって、お世話になった先生のお名前が銘板に刻まれるわけです。

芳名録には「〇〇先生に感謝して」というお名前が掲載されます(金額は非掲載)。団体扱いで、寄付者ご自身のお名前は掲載されませんが、寄付金控除の対象となります。

詳しいことは上智学院募金室03-3238-3198にお尋ね下さい。



坂本康賢ゼミ紀林会



SNSソフィア会有志



体育会剣道部50周年



ソフィア経済人倶楽部



ビタウ先生が語る会



シニア・ソフィアンズ・クラブ

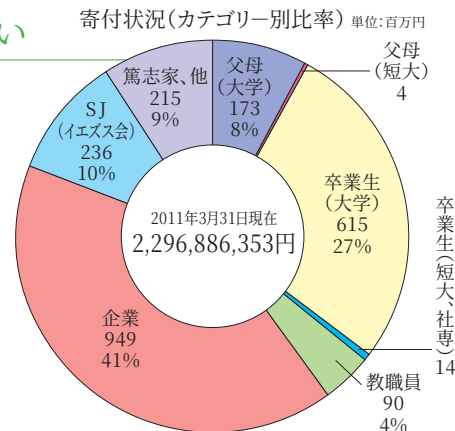


グラデュアノ研究室

卒業生の募金総額6億円超、今後の母校支援に一層の期待とお願い

2010年3月末日の時点で、上智大学卒業生による募金総額は6億1500万円を超えました。これは下のグラフでも分かるように、上智大学創立100周年記念事業募金全体の27%を占めるもので、企業からの寄付額に次ぐ大きな貢献といえましょう。

上智大学の創立100周年記念事業は、教育・研究・国際貢献を通して、世界人類の平和的発展に寄与することを目指しています。詳細は大学のHPに載っていますが、その内容は“Men and Women for Others, with Others” 惜しみない奉仕の精神に則ったものです。そうした母校の事業に、今後とも卒業生の皆様のご支持、ご協力をよろしくお願いいたします。



創立100周年記念

上智大学のルーツをたどる旅

仏・ルクセンブルグ・独 3ヵ国の旅

ルーツを訪ねる旅第2回が催行された。昨年の旅は、いわば「上智大学の現在を知り、未来をどう築くか」という旅で、イエズス会本部、ジェズ教会を訪ね、グレゴリアン大学で講義を受け、教皇様に謁見して上智が「国際的で、世界に並び立つ大学」であることの意味を理解する旅であった。



今回は、上智大学の根底に流れるキリスト教を理解する巡礼で、オロリッシュ団長がおっしゃる「キリスト教は生活そのものであり、2000年を超えて現在も様々な活動が継続されている」ことを実感する旅であった。

パリ大学に留学していたイグナチオ・デ・ロヨラと6人の学友が誓願を立てた日がイエズス会の創立日とされ、その後ミッションとして世界に広がった。参加者は7人が誓願を立てた小聖堂の建つモンマルトルの丘までの7キロの道を共に歩き、ミサに与り、在学生・卒業生の垣根を超えて一体感を味わった。

今回の旅の途中で東日本大震災が起り、参加者の中にも被災地出身の方がいた。心配する参加者に、ケルンのマイスナー枢機卿から「祈っているからね」、「共にいるからね」と言葉をいただき、街でも同様な言葉をかけられ、キリスト教が生活に息づいていることを実感した。上智大学がイエズス会のミッションであることを再認識した旅であった。

なお、この旅の様子は5月29日のASFに、カトリックセンター(2号館1Fロビー左)で写真・ビデオ公開されますので、是非ご覧ください。



ALL SOPHIANS' FESTIVAL 2011

5/29日
10:00~16:00

上智大学 四谷キャンパス
(雨天決行)



Re:SOPHIA

2011年度 ASFステージ タイムスケジュール

MAP C



ダンスサークルによる白熱した踊り!



アカペラサークルによるすてきな歌声

メイン(ストリート中央の)ステージでは現役生、卒業生一体となり、ダンス、音楽演奏の他、ハモネブ優勝のJOKERが所属するアカペラサークル、ラルブルこと「L'arbre de harmonie」も! 地元の番町小学校も参画予定で、地域コミュニティとの連携もはかっています。是非お越しください!!



パラグアイのハーブによる陽気な音楽です!

10時	11時	12時	13時
NSO	番町小学校	SPH48	アルバ
		学長、理事長、会長挨拶	ラルブル
			Sophia Modern Dancers ほま
14時	15時	16時	
Sophia Modern Dancers ほま	JAZZ研究会	カー先生	グリークラブ
			フィナーレ

タイムスケジュールは変更になる場合があります

学内ツアー

◆集合場所/本部テント ◆所要時間/50分程度
◆受付時間/10:30~15:00

上智大学のキャンパスに、屋上庭園もある2号館を始め、新たな仲間が続々登場しています! 懐かしいあの教室も当時のまま。学内ツアーでは現役の学生でも普段入れないような模擬法廷や史料室などをご案内いたします。是非現役の学生との交流も兼ねて参加下さい。また、ツアーに参加していただいた方には素敵な景品をプレゼントいたします。



モデルプラン

受付→2号館→メインストリート→1~3号館→図書館(ラーニングcommons・史料室)→11号館ビロティ→解散

ASF2011特別講演 ◆場所/12号館102教室・203教室(予定)

NPO法人 国際子ども権利センター
代表理事 甲斐田万智子 様
(外国語学部英語学科卒)
『カンボジアの子どもの人身売買、児童労働をなくす活動に関わって』

講演1
時間
11:00
12:00

◆講演内容/カンボジアで子どもの人身売買、児童労働をなくす活動をされています「NPO法人 国際子ども権利センター」代表理事 甲斐田万智子様に『子どもが守られる社会』を作ろうとどのような尽力をされているのかをお話しいただきます。



フォースバレー・コンシェルジュ株式会社
代表取締役 柴崎洋平 様
(外国語学部英語学科卒)
『上智学生達よ 世界で活躍するグローバル人材になれ!』

講演2
時間
13:00
14:00

◆講演内容/10年勤めたSONY(株)を退職し、3年半前に起業しました。当社は、日本のグローバル企業様に対して、全世界の優秀な学生を採用するコンサルティングサービスをご提供しています。世界各国の学生と日本人学生の違いを明確化し、将来、上智大学現役学生の皆さんが世界で輝くためのヒントをお伝えします。



有限会社ファッションレスキュー
代表取締役 政近準子 様
『「Power of Fashion」今こそファッションで元気になろう!』

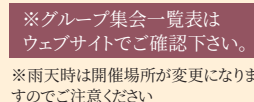
講演3
時間
14:30
16:00

◆講演内容/ファッションはあなたの大切な人を元気にしたり、癒したり、自分をはげましたり、そんな力を持っています。自分に【似合う】効果的なスタイルを知って、自信を持って明日を生きましようその方法を「ファッションレスキュー」代表取締役 政近準子様がミスソフィア・ミスターソフィアとともに伝授致します。



MAP

ASF実行委員会本部



開催場所	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00
------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

行事名	会場	時間
講演会	甲斐田 万智子氏	12号館102
	柴崎 洋平氏	12号館102
	政近 準子氏	12号館102
	超伝道リニアへの挑戦	12号館401
	航空宇宙への挑戦	12号館401
	英語教員研究会	12号館201
	Teachers Sophian	12号館303
	ポルトガル語学科講演	12号館302
レクリエーション	学内ツアー・キッズツアー	本部で受付
	ホフマンの秘宝	本部で受付
	デコだま	7号館ひだまり
	アルティメット	グラウンド
ミサ・式典	聖イグナチオ教会 ミサ	イグナチオ教会
	金館銅祝式典 / ソフィア会会員大会	10号館講堂

MAP H

現役学生が出店する模擬店をはじめ、校内に複数店舗出店します。焼きそば、たこ焼き、焼き鳥、ビールなどの定番商品を始め、昨年も好評だった中国人留学生会も出店。ぜひお立ち寄りください!

MAP

キャンパスの中心のレトロなカフェ。この場所にくると、思わず「ただいま!」と言ってしまいそう。上智大学約100年の歴史に浸りながら、今と昔の繋がりを感じて下さい。女性や子供の方に向けてパンケーキをお出しいたします!お待ちしております。

MAP

～都会のまん中で、自然の匂いを感じるひとときを。～

子供は、わくわく・ドキドキ。大人は、ピュアなコドモゴコロに。幅広い世代が楽しむことのできる手軽な自然遊びの「苔玉作り」を開催。みどりとともだちプロジェクトのワークショップでは、さらに「おめめ」をつけて、みなさんが「みどりとともだち」になる「デコだま」作りに！自然を大切に想うココロを育むプロジェクトに参加しませんか？

☆参加費無料



みどりのともだちプロジェクト
<http://www.green-friend.net>



the green friend
みどりのともだちを作ろう。

MAP

リアルタイムに人の体重移動を感知するシステムによってまさに意のままに移動できる感覚は異次元。自転車に初めて乗れたときの喜びを覚えていますか?それ以上の驚きがあるのを待っているかも?! 今年もやりますセグウェイライド。当日はなぜセグウェイが生まれたか。そんな談義をしつつ、以心伝心の乗り物体験をいたしましょう!



MAP D

今年度もSJガーデンを開放します!! 普段は学生でも立ち入ることができないSJガーデンにてこの休日をのんびり楽しみませんか? 今年度はワインセミナーを始めとし、アルコールやおつまみの販売も致します。その他様々な企画も計画中です。それではSJガーデンにて皆さんをお待ちしております。

◆受付／ASF実行委員会本部

◆時間／12:00～16:00(受付は～15:30まで)

新感覚の謎解きアドベンチャー! キャンパス内に散らばる手掛かりを頼りにホフマンの秘宝を見つけ出せ!! 見事謎を解き明かした方には、素晴らしい商品をプレゼント!!

☆参加費無料

※後日公式ホームページなどで詳細を記載予定。

産学技術交流会

本年度は、大学院8領域の最新の研究成果の展示に加えて、「陸と宇宙で世界に誇る日本の最先端技術とその今後」と題して、日本が世界に誇る鉄道技術と航空宇宙技術について、その第一線で活躍する卒業生による以下のような講演会を開催いたします。

【講演】「陸と宇宙で世界に誇る日本の最先端技術とその今後」

- ①時間／10:45～11:30 場所／12号館401教室
「超電導リニアへの挑戦、東海道新幹線バイパス計画」
東海旅客鉄道(株) 東海道新幹線21世紀対策本部
課長 神津 正明氏(1989年理工学部機械工学科卒)
- ②時間／11:35～12:20 場所／12号館401教室
「航空宇宙への挑戦、日本の未来」
(株)IHI 航空宇宙事業本部
顧問 坂田 公夫氏
(1972年大学院機械工学専攻修士課程修了)
- ※講演会の後、展示室にて懇親会
(無料、12:30～13:30)



超電導リニア車両L0(エル・ゼロ)系
(東海旅客鉄道提供)



ジェット輸送機MRJ(三菱航空機提供)

【展示】時間／10:00～15:30 場所／12号館402・403教室
理工学部の各研究成果や、テクノセンターの研究教育支援活動内容を展示紹介します。

学生向け就活・キャリア交流会

就職氷河期と呼ばれる昨今。ビジネスの現場で活躍されている方を招いての座談会、卒業生・内定者が語る就活体験談など、就活を控える全ての学生を応援します！不安を抱える就活生へご自身の就活体験談等を話してみませんか？飛び入り参加大歓迎です。ソフィアンズとの交流の場としても本ブースをご活用ください。

出演OB:阿部直希(あべなおき)さん2010年度卒 経済学部経営学科 三菱東京UFJ銀行勤務 …他多数

ようこそソフィア会へ！／2011年卒業生、入学生、父母の皆さまへ

◆場所／10号館講堂 ◆時間／11:00～12:00

晴れてソフィア会会員(準会員)となりました2011年卒業生、新入生、その父母の皆さま向けの、ソフィア会への歓迎会です。会長、有名な先輩からのメッセージあり、参加された方には記念品を贈呈します。ソフィア会のオリエンテーションでもあります。ソフィア会を知って、ソフィアンライフを楽しもう！

「金祝」1961(昭和36年)同期のつどい

◆場所／11号館地下1階 ラウンジ ◆時間／12:30～14:00

金祝を記念し、久し振りに仲間と再会するため、「同期のつどい」を開催します。なお、東日本大震災に被災された皆様の一日も早い復興を支援するため、「同期のつどい」は簡素化し、会費の一部を震災義援金といたします。

「銀祝」1986(昭和61年)祝賀パーティー 再会 旧友から親友へ

◆場所／2号館5階学生食堂 ◆時間／13:00～15:00

2011銀祝準備委員
委員長／鈴木 隆(理機) 迫野京子(外英) 柴山重久(外英) 高橋俊一郎(外英) 平野眞智子(外英) 吉山玲子(外英) 宇田 資(外独) 田中佳子(外西) イヴォンヌ チャング(外比) 松本宏道(外比) 松尾比呂志(外葡) 中嶋寿美恵(神神) 押田尚人(文哲) 長尾和洋(文教) 野見山正子(文史) 馬場哲也(文社) 平賀由香(文社福) 青山真紀(文英) 内藤素子(文英) 森 直子(文英) 嶋津和真(法法) 上田誠司(経経) 田邊東雄(経経) 神田三奈(理化) 佐野壽彦(理機) 池田 靖(理数) 茶木慎一郎(理電) 松田勝好(理電)

「銅祝」1996(平成8年)祝賀会

◆場所／2号館5階 教職員食堂 ◆時間／13:00～15:00

会費1,000円のささやかな親睦会兼祝賀会を催します。ASFのキッズコーナーも充実していますので、ぜひご家族でご参加ください。

卒業35周年—1976年卒業合同大同窓会(珊瑚祝)

◆場所／12号館502教室 ◆時間／13:00～15:00
連絡先:師岡文男 morooka@sophia.ac.jp 090-3801-6413

ポルトガル語学科講演

◆主催／ポルトガル語学科同窓会
◆場所／12号館302教室 ◆時間／11:00～13:00

「ポルトガル語から見る世界」を振り返る

ポルトガル語を学ぶことで世界の何が見えるのか？これまで見たことを回顧し、さらに未来に思いを馳せる。ポルトガル語学科長市之瀬敦教授の受章記念講演会。

※参加費無料、事前申込不要

(講演会終了後、ポルトガル語学科同窓会の懇親会を開催いたします。)

ポルトガル語学科長
市之瀬敦



Teachers Sophian 2011

◆場所／12号館303教室 ◆時間／13:00～14:30

上智大学出身教員と教員志望在学生の集い「いま求められる教師像とは」

今年で開催二回目、上智を卒業して教職に就かれている先生方と教職を目指す学生が集い、今の学校教育について学びを深める場です。上智大学出身教員ネットワークの拡大に是非ご協力下さい！

英語学科

◆場所／12号館201教室 ◆時間／13:30～15:00

ASTE(上智大学英語教員研究会)設立30周年記念

特別パネルディスカッション「日本の英語教育の未来をみつめて」

上智大学外国語学部英語学科 吉田研作教授を中心として日本の英語教育界に深く関わるASTEのメンバーが、英語教育への期待と現状を見据え、新たな視点と未来への施策を語ります。

上智大学の国際貢献を紹介 アンコール・ワットパネル展

◆場所／2号館510教室 ◆時間／11:00～16:00

創立100周年記念事業の一環として推進する「アンコール遺跡保存修復および人材養成プロジェクト(上智大学のカンボジアでの国際貢献)」について、パネル展示を通じて紹介します。

石澤良昭先生が会場で来場者の皆さんに直接解説を行なう

「フロアトーク」も予定されています。また、プロジェクトへのご支援も100周年募金を通じて受け付けています。ご支援くださった方にはアンコール遺跡国際調査団が発掘したクディ仏の絵葉書をもれなくプレゼント。



金・銀・銅祝式典／ソフィア会会員大会

◆場所／10号館講堂 ◆時間／10:30～12:00

聖イグナチオ教会 マリア聖堂記念ミサ

◆時間／9:30～10:15 東日本大震災の被災者への祈りのミサを行います

寄付者銘板前に集合！あの人と一緒に写真を撮ろう

～ワンコインチャリティーへのお誘い～

◆場所／2号館1階100周年記念事業募金寄付者銘板前 ◆時間／13:00～16:00

年に一度のASFで再会できた恩師や友人と寄付者銘板前で記念撮影しませんか。参加者には2011ASF特製写真1枚をプレゼント。但し、創立100周年記念事業募金へ1人500円のワンコインチャリティーをその場で募金箱にお願いします。今回は、被災学生就学支援の緊急募金のために寄付金全額をお捧げします。

●参加希望者は20名程度仲間を誘って事前に募金室HP
(<http://sophia100.jp/> で受付予定)
またはTEL03-3238-3198からお申し込みください。先着順。



いぎいぎケンものびのびちゃんも

今年のASFは、ますますパワーアップ! スポーツからアートまで、ワクワク、ドキドキのプログラムが盛りだくさん。大人も子どもも一緒に「あたま・からだ・こころ」をリフレッシュしてみませんか!

みんな集まれ!



キッズコーナー

◆場所/第一体育場・8号館ピロティ

☆ボールプール

◆時間/11:00~15:30



カラフルなボールの海で思いっきり泳いじゃおう!



☆プラバン

◆時間/11:00~15:30

世界に一つ、君だけのオリジナル・キーホルダーを作ろう。



プラバン

☆バルーンアート

ピエロさんが生み出すバルーンアートの世界へようこそ!

☆つみき、ぬりえ、かるた、絵本のよみきかせの「プレイコーナー」

◆時間/11:00~15:30

*小学生未満のお子様は、保護者の同伴が必要です。

○お子様は遊びに夢中、パパさんママさん一休みに来ませんか?

The Sophians' Quilt Society

◆場所/1号館106号室 ◆時間/11:00~15:30

チャリティのためのキルト作りをしている同窓会グループ。会員のキルト作品の展示、バザー品販売、よこた圭子氏によるカルトナージュ講習会など楽しい企画がいっぱい。今年のテーマは、「ハワイアン・キルト」自然のモチーフをアップリケした美しいキルトがたくさん展示されます。

毎年行列ができるバザー品の中にはMom's Handmadeの美味しい焼き菓子もあります。是非売り切れる前にお早めにお越し下さい。売り上げは震災義援金となります。



餅つき ソフィア商店 フリーマーケット

MAP H

MAP B

MAP N

毎年好評の広告研究会OB会による餅つき大会も開催決定! ソフィア商店では、定番の文房具やポロシャツのほか、在学生に人気のあるソフィアグッズなども販売します。フリーマーケットも是非覗いてみてください!

キッズツアー〜上智わくわく探検隊〜

◆集合場所/ASF実行委員会本部 ◆所要時間/40分程度

◆時間/10:00~15:00

最近わくわく足りていますか? そんなあなたも童心に帰ってわくわくを取り戻しましょう。上智わくわく探検隊は大人も子供も楽しめるツアーです。是非親子同伴でお越し下さい。さあ、君もホフマンのたからものを探す旅に出かけよう!



モデル ツアー 受付 → 12号館(理工学部実験) → 2号館 → メインストリート → 1号館〜3号館 → SJガーデン → 解散

アルティメット

◆場所/グラウンド ◆時間/12:00~15:30

「つながろう! つなげよう! 手から手、そしてゴールへ!」

◆13:00~14:00 真田掘グラウンドセンターコート

*アルティメット公開模擬試合(FreaksOBOG, 現役ほか)

*大島寛氏(2010年個人総合優勝)遠投試技ほか

◆12:00~15:30 真田掘グラウンドハンドボールコート

*ディスクで遊ぼう(年齢・性別・国籍不問)

キャッチ&スロー、ストラックアウト、ミニゲーム体験

世界大会出場経験者他、やさしいOBOG・現役選手が指導します!

参加費無料。歩けるお子さんから〜(ただし、団体ゲーム参加は学齢以上)



ソフィアズギャラリー

MAP I

◆場所/1号館105教室 ◆時間/11:30~16:00

美術を愛する方の作品発表の場として毎年開設しています。絵画、写真、版画、書道、陶芸などジャンルを問いません。どなたでも出品できますので、ソフィア会事務局までお問い合わせください。出会いと交流を楽しみにしております。

各イベントへのお申し込みや最新情報については

◎ASF2011のウェブサイト
<http://www.sophiakai.gr.jp/~asf2011>

◎twitter @ASF_2011

◎facebook

フェイスブック ソフィア会 で検索

をご覧ください。

ホテル宿泊についてのご案内(期間限定)

期間限定で近隣ホテルの優待制度をご用意しました。それぞれのホテルへ直接、電話でご予約ください。その際にASF参加の上智卒業生であることを伝え、チェックイン時にソフィアズカードか、「ソフィアズナウ」本号をご提示ください。ご利用料金など詳しくは

<http://www.sophiakai.gr.jp/~asf2011> をご覧ください。

*ホテルニューオータニ tel)03-3221-2728

*リーガロイヤルホテル東京 tel)03-5285-1121

*庭のホテル東京 tel)03-3293-0028

*三井ガーデンホテル四谷 tel)03-3358-1131

■お問い合わせ先 ソフィア会事務局 TEL03-3238-3041(平日10:00~17:00)

ソフィアの広場

■海外ソフィア会
■国内ソフィア会
■各種ソフィア会・クラス会

少ないスペースにできるだけたくさん紹介したい、写真もひとりひとりの顔が見える大きさにしたいということで、今回は記事を大胆にカットさせていただきました。



ブラジル ソフィアンズ東京会

■開催日:2010.10.18&11.5

かつてブラジルで共に過ごした仲間たちが、久しぶりに帰国されたサンパウロ・ソフィア会の鈴木元会長と幕田現会長を囲んで集いました。
桑原洋二郎(66外西)



台湾人ソフィア会

■開催日:2011.1.8

2011年の第1回台湾人ソフィア会親睦会を開催。18名が出席しました。
羅仕麟(90経営)



デュッセルドルフソフィア会

■開催日:2011.1.29

31名がデュッセルドルフの日本食レストラン「キカク」で新年会を楽しみました。
新井一郎(81外独)



藤沢ソフィア会

■開催日:2010.6.13

第10回藤沢ソフィア会の集いを開催。今年は18名の新会員があり、この会も楽しくなりそうです。
藤沢ソフィア会会長 長谷川 裕(55経経)

デトロイトソフィア会

■開催日:2010.10.23

第16回デトロイト・ソフィア会を開催しました。
ニコルス林奈津子(93法国)



バイエリア

サンフランシスコソフィア会

■開催日:2010.11.13

サンマテオのしゃれたイタリアレストランに老若男女38名が集い、刺激と感動のひと時をすごしました。
石井直美(82理数)

ミュンヘンソフィア会

■開催日:2010.11.27

昨年と同じ日、同じ場所(マリエン広場近くの「Tenno」)に16名のソフィアンが参集しました。
幹事:山口孝明(79外独)他3名



シンガポールソフィア会

■開催日:2010.12.10

38名がSt Regisの1Fに集い、クリスマスパーティを兼ねたシンガポールソフィア会を開催しました。
吉村 淳(84理電)

フランスソフィア会

■開催日:2011.3.11

お馴染みのオペラ通り近くの「松田」に28名が集合。日本の震災の被災者に対して1分間の黙祷を捧げてから開会しました。
フランス・ソフィア会会長 菅 佳夫(63外仏)



LAソフィア会

■開催日:2011.1.22

ロス郊外フロン市のブラジル料理店に約20名のソフィアンが集い、新年会を開催しました。
尾崎 信(72外西)



宮崎ソフィア会

■開催日:2010.9.18

毎年恒例の宮崎ソフィア会を開催しました。
河野宏司(93経営)



熊本ソフィア会

■開催日:2010.9.11

熊本在住の東都大学リーグOB・OGによる『第16回 東都大学リーグ親睦ゴルフコンペ』で念願の初優勝を果たしました。
小森田司朗(76法法)





鹿児島ソフィア会

■開催日:2010.10.23

市内の「アクアガーデンホテル福丸」にて、2010年度鹿児島ソフィア会を開催。24名が出席されました。 若杉 賢(89文哲)



北多摩ソフィア会

■開催日:2010.10.30

2001年4月に発足した北多摩ソフィア会が4回目の会合を開催しました。昭和30年代から、平成卒までの14名が集いました。

横田和伸(84理化)

kitatama@sophiakai.gr.jp



九州ソフィア会佐賀大会

■開催日:2010.11.13

戸川ソフィア会副会長からは最近の母校の様子を、九州各地域ソフィア会の参加者からは各地の現況をお聞きしながら、参加者40名楽しく過ごしました。

秋山正樹(68理電)



八王子・日野ソフィア会

■開催日:2010.11.13

合同懇親会を開催しました。昭和20年卒から昭和59年卒までの27名が集まりました。八王子・日野ソフィア会事務局:相川美子(67外独)、及川晃代(67外仏)



アルプスソフィア会

■開催日:2010.11.20

第4回総会・懇親会を開催。会長大宮、副会長降旗以下の新役員が選出されました。千曲川ソフィア会の相崎会長、小椋幹事長も参加くださいました。

アルプスソフィア会会長:大宮康彦(69法法)



八千代ソフィア会

■開催日:2010.11.21

平成22年度の総会・懇親会を開催しました。 行方謹四郎(60経経)



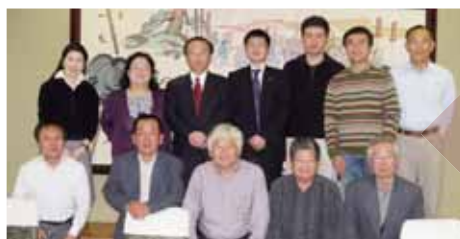
岩手ソフィア会

■開催日:2010.11.27

総会・懇親会を開催しました。ソフィア会の和泉会長、石川組織委員長にも出席いただき、約40名の会員が県内各地から集まりました。

内城 仁(95文社)

iwate.sophia@gmail.com



松山ソフィア会

■開催日:2010.12.6

道後プリンスホテル(河内広志社長(75法法)経営)にて恒例の忘年会を開催いたしました。

山澤 満(90法法)

関西ソフィア会

■開催日:2010.12.17



忘年会を開催しました。当日は、お店「コッタコッタ」の椅子の数ギリギリの43人が集まりました。

吉田寛孝(94文国)



関西ソフィア39会

■開催日:2011.1.21

昭和39年卒者恒例の新年会を開催。

長縄友明(64外英)

tak-naganawa@ann.hi-ho.ne.jp



鎌倉ソフィア会

■開催日:2011.2.6

新年会に33名が集いました。鎌倉ソフィア会新年会は毎年2月初旬に開いています。

事務局:関美江子(77外仏)

KamakuraSophiakai@gmail.com

Tel. 0467-23-8556



外英71年卒女子

■開催日:2010.9.25

女子のクラス会を9年ぶりに開きました。

熊野順子(71外英)



ロシア語科一期生

■開催日:2010.10.16

5月開催の「2011金祝」への参加に備えてクラス会を開催しました。

小泉善夫(61外露)

ソフィアの広場

■海外ソフィア会
■国内ソフィア会
■各種ソフィア会・クラス会



ワンダーフォーゲル部OB会

■開催日:2010.10.23-24

第10回会OB会山行を山梨県みずがき山リーゼンヒュッテにて開催しました。
酒井ふみよ(74文社)

観光研究会

■開催日:2010.11.6

創部50周年記念パーティーを開催。77名が集まり盛り上がりました。河村卓利(85経経)



新聞学科

1966年卒生

■開催日:2010.10.29-30
箱根・塔ノ沢の紫雲荘でクラス会を開催しました。
土井 誠(66文新)



71-35クラス「師走会」

■開催日:2010.12.4

昭和50年の卒業以来毎年欠かさずで開催しています。
関 和英(75法法)



1965年卒独文科

■開催日:2010.11.13

クラス会開催日は毎年11月第二土曜日で。卒業45年目の今回は17名が横浜に集いました。
大瀬玲子(65文独)



史学科同窓会

■開催日:2010.11.20

史学科卒業生有志で第5回秋の見学会を開催しました。
井野睦子(81文史)



坂本康實ゼミ 紀林会

■開催日:2010.12.4

大学の教室で紀林会の報告会、その後場所を変えて忘年会を開催しました。
連絡先:尾形博史(78経営)
sakamotokirinkai@sophiakai.gr.jp
携帯電話:090-7232-2011



1966卒業 イスパニア語学科-D35クラス

■開催日:2011.1.8

わがクラスの健康づくりウォーキングは、回を重ねて20回を迎えました。
鯉渕光充(66外西)



昭和41年法学部入学同窓会



デュッセルドルフ東京会

■開催日:2011.2.7

デュッセルドルフソフィア会新年会に呼応して四ツ谷のステーキハウスで旧暦新年会を開催。
小泉 究(75外英)
koizumi@sophia.jp



麻布ソフィア会

■開催日:2011.2.10
第6回目の今回は「フェスタ飯倉」にて開催。学部、年代の枠を超えて誰でも参加できます。
高山雄一(76法法)
azabu@sophiakai.gr.jp

丸紅ソフィア会

■開催日:2011.1.17

会の創設者新納さんや入社内定者を含め、総勢39名の参加者にて新年会を開催しました。
丸紅ソフィア会会長 武田和恵(81外露)



上智大学ソフィア会の公式Facebookページ誕生!!!

ソフィア会のタイムリーな情報発信(ソフィア会ホームページと連動)と更なるグローバルな発展を見据え、Facebookに上智大学ソフィア会公式ページが誕生致しました。

ソフィア会からの情報発信に加え、国内外を問わず会員の交流の場としてご活用下さい。

Facebookページを活用した取組みは国内大学OB会としては画期的な最新事例となります。オープン後3週間で2,000人以上(海外在住者800名超)の方に当ページをご覧頂き、皆様からのメッセージ書込みも多く頂いております。

『いいね!』をクリック頂けるよう、活発なページ運営をこれからも心がけていきます。ソフィア会会員の皆様には更なる積極的な御参加とご支援を頂戴できますようお願い申し上げます。

※Facebook…グローバルに6億人を超えるユーザーを持つ世界最大のSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)



上智大学ソフィア会の公式ホームページから、1クリックでFacebook ページを見る事もできます。
(<http://www.sophiakai.gr.jp/>)



災害時の安否確認や地域・各種ソフィア会のコミュニティとしても活用を見据え、Sophian Message Board(ソフィア会伝言板)をページ内に設置致しました



<上智大学ソフィア会公式Facebookページについて>

ページ名: 上智大学ソフィア会 "Sophia University Alumni Association"

URL: <http://www.facebook.com/SophiaUniversityAlumniAssociation>

ソフィアンの学びと憩いの場

ソフィアンズ・クラブをご存知ですか

新宿通りに面した新校舎の12号館1階の1室にあるソフィアンズ・クラブの運営委員長である枝川(旧姓土肥)葉子(72外独)さんにソフィアンズ・クラブの使用状況について、報告して頂きました。

使用規定、利用時間の詳細はソフィア会のHPをご参照いただくことにし、クラブはサロンと呼ばれるソファに座りながらのコーヒー、紅茶で寛ぎ、語りあう場と着席15名、立食約20名の会議室、それに受け付け、ソフィア会、大学の情報の場とRest Roomより成り立っています。

2010年には、年間、1,300人強の方がサロンを利用し、会議室は、257グループで4,400人程の方が利用なさっており、会議室の方は、毎月、かなり盛況です。

●良く利用する団体

昼 ソフィアンズ・キルトソサイエティ、源氏の会、ヘッセの会、青い花 等

夕方 壺火会、三水会、マスコミ・ソフィア会、ソフィアンズネット、日米文化研究会、経覧会、カウンセリング研究会、ピタウ先生が語る会、ラグビー部OB会、ワンダーフォーゲル部OB会、体育会OB会、ゴルフ部OB会 等

2010年の特徴としては、ゼミやクラス会のグループ利用が以前に比べて、増えてきていること。

ただ、会議室のスペースが狭く、30人以上の会合には少し無理があるようで、また、1部屋のため、予約が取りにくく、上智学院と将来のクラブについて議論をはじめています。一方、まだまだ、ソフィアンズ・クラブが卒業生、教職員の間に認知されていないのが現状です。

半年ごとに、ユーザー会議を開いていて、使用に関して、モニターリングとご意見を伺っております。クラブには、芳名帳と御意見箱を設置しておりますが、今後は自由に書き込むノートも用意することにする予定です。

最後になりますが、毎日午後17:30頃には、今年90歳になります山下信一さん(53文英、78院前文英)がシェーカーを振るい、カクテルをソフィアンズに振舞っております。是非、味わってみてください。



ソフィア・ルネッサンス連続講演会

上智大学創立100周年記念事業として2009年に始まったソフィア・ルネッサンス連続講演会も今年2011年で3年目に入ります。

今年は、「私達にできること—国際的な社会貢献活動とグローバルなキャリア形成—」(仮称)を主要テーマに、教育、文化、経済(ソーシャルビジ

ネス)、人権(人道支援)、国連(開発・貧困・平和)という5つのサブ・テーマに分けて、北村友人氏(上智大学国際学術情報局国際交流センター長補佐、総合人間科学部教育学科准教授)をコーディネーターに講演やパネルディスカッションで展開いたします。

今年は特に、国連や国際NPO、NGOなどグローバルに活躍している幅広い年代の卒業生に登場していただき、国際的キャリアを積まれてきた経験や現場で直面する問題などを具体的にお話していただきます。

現在、講演者との日程調整など交渉中ですが、6月から5~6回の予定で企画いたします。

ソフィア・ルネッサンス連続講演会が、2013年の上智大学100周年に向けて、グローバルな人材育成のための国際的な教育プログラム構築に貢献できることを願っています。

一人でも多くの学生と卒業生、教職員の参加を期待しています。



コーディネーター
北村友人氏(教育学科准教授)

大阪サテライトキャンパスによこそ!



このたび上智大学が大阪北梅田にサテライトキャンパスを開設できたことは皆様ご周知のとおりです。

“サクラ・ファミリア”と聞けば、アレっ?と思われる方は世界通!とも瀟洒で、ノアの箱舟を思わせるような船形の建物の2階にあります。3、4階は教会です。とても神聖すぎて入りにくいと思われる方も、ぜひともエレベーターを使わずに、階段でお越しください。(節電か)少々暗く、(さて、ライトはどこに?)とてもシックな照明には驚かれるかも知れません。「天国への階段」?という訪問者も。では降りるときは...?建物の設計はイタリア人建築デザイナー、ボナノッテ氏によるもの。

3階までのスロープのような直線階段。途中2階の踊り場で突然“驚”のマークが目飛び込んできます。ドアを開ければそこは別世界。これまで落ち着いた雰囲気、小さいながら広く感じる多目的ラウンジと、明るいガラス張りの4教室がサイドに控えるキャンパスなのです。

上智大学創立100周年記念事業としてのエグゼクティブ・ビジネス・アカデミー「経営者のため

のビジネススクール」のプログラムも始まり、それに先立って、4月9日には特別講演会が開かれました。松下電器産業(現パナソニック)谷井昭雄元社長様による「品質管理より大切なものはなんや?」という松下幸之助

創業者からの問いかけには絶句されたというお話し。それは「人質管理」だったそうですが、「やる気と知恵をだせ!」と締めくくられました。また明田英治氏による「ベネッセの教育事業の展開」。そして上智大学・黒川由紀子先生の「豊かな老いを生きる」講演には多くの女性卒業生も拍手。北川和彦氏によるTSUTAYAのカード統一という新たな事業展開の具体例講演もありました。

隣接のハートンホテル北梅田で懇親会も開かれ、200名ほどの参加者には多数の関西在住ソフィアンも駆けつけ、さすがのサクラ・ファミリア。遅くなった桜前線に応援してくれたのには、スタッフ一同(5名)感謝いたしております。「どうぞ、いつでも励ましのお言葉を!」ご来訪をお待ちいたしております。

大阪サテライトキャンパス
キャンパス長補佐 鴛淵晋一郎(68文哲)

ソフィア会協賛 カップ贈呈

上智大学全国高校生英語弁論大会(ジョン・ニッセル杯)創設

上智大学では、建学以来、数多くの外国人教師の指導のもと、外国語教育を重視し、国際舞台で活躍するにたる語学力を身に付けた多くの人材を世に送り出して来ました。そうした経験の中で、語学教育の大切さとその結果得られる語学力が与えてくれるものの大きさと尊さを、我々は常に学び、実感して来ました。

その上智大学が、外国語学部英語学科が中心となり、今回、はじめて高校生による英語弁論大会を行うことにしました。これは、英語で自分の考えをまとめ、それを多くの人の前で発表する経験を通して、多くの高校生に英語力を向上させ、学習意欲を高めてもらうためです。

この大会は、英語学科で長年に渡って教鞭をとった故ジョン・ニッセル師(1925~2009)にちなんで「ジョン・ニッセル杯」と名付けられました。ニッセル師は、英語学科の創設メンバーのひとりであり、英語学科の学科長だけでなく、外国語学部長も務められました。教師として、神父として、ほとんど無限の情熱で、多くの優れた人材を育てました。今も多くの卒業生が独特のシニ

カルな冗談とその裏に隠された暖かい人柄を懐かしく慕い続けています。

本大会の大まかな日程は次の通りです。

本選開催日程:2011年12月17日(土) 13:00から

場所:上智大学四谷キャンパス 10号館講堂

本選までの予定:

①1次審査応募期限:2011年7月29日(金) 必着

②1次審査発表:2011年9月下旬

③本選参加者最終原稿提出期限:2011年10月28日(金) 必着

詳しくは、英語学科の東郷までメール(t-togo@sophia.ac.jp)でお問い合わせ下さい。添付ファイルで募集要項をお送りします。

ひとりでも多くの高校生の皆さんの参加を待ち望んでいます。卒業生の皆さん、どうかお知り合いの高校生や高校関係者にこの大会のことを宣伝して下さい。よろしくお願い致します。

外国語学部英語学科教授 東郷公德(87外英)



今後のスケジュール

上智大学ソフィア会2011年春季全国代議員会開催日程

日程:2011年5月21日(土)
会場:上智大学10号館講堂
時間:14:30~

2011年のソフィア会・大学のスケジュール

5月21日(土)	春季全国代議員会
5月29日(日)	オールソフィアの集い2011、金・銀・銅祝式典、ソフィア会会員大会
9月20日(火)	9月期学位授与式
9月21日(水)	秋学期入学式
10月15日(土)	秋季全国代議員会
10月22日(土)	第3回地域ソフィア会全国大会(山梨)
11月 1日(火)	創立記念日(98周年記念日)
11月 2日(水)	先哲祭
12月 3日(土)	聖ザビエルの祝日
12月 8日(木)	第4回オールソフィアンのクリスマス

事務局便り ソフィア会事務局

事務局は3号館1階(3-148A室)にあり、ソフィア会活動の中心で、12万人にのぼるソフィアンの連絡センターです。また、ソフィア会の目的は、卒業生相互の親睦を図ることと母校の発展に貢献することにあります。

ソフィア会では、ホームページや「ソフィアンズナウ(年2回発行)」、「ソフィア会メールニュース(月2回:アドレスを登録している約28,000名に向けて配信)」などのさまざまなコミュニケーション手段で、最新の情報を皆さまにお届けしています。

ホームページには、各種イベントのお知らせやその報告、地域(国内・海外)・各種ソフィア会の開催レポートなど多彩なメニューがそろっています。

住所等の変更・メールニュースの配信登録もソフィア会のトップ画面の右上のボタンから行うことができます。ソフィア会ホームページ(<http://www.sophiakai.gr.jp/>)を是非ご覧ください。

叙勲

2010年11月3日受章 瑞宝小綬章 カスタニエダ・ハイメ 文学部名誉教授

訃報

2010年7月10日逝去	ローシャイタ・ヴェンデリーノ	外国語学部名誉教授(元ポルトガル語学科教授)
2010年9月9日逝去	栗栖安彦	理工学部名誉教授(元化学科教授)
2010年9月11日逝去	岡本英雄	総合人間科学部教授
2011年3月1日逝去	クラウス・ルーメル	上智学院元理事長・文学部名誉教授
2011年3月9日逝去	ジョージ・グラチアーノ	外国語学部名誉教授(元英語学科教授)

卒業生の皆さま 東日本大震災被災学生へ就学継続支援募金のお願い

上智大学ソフィア会は緊急支援金500万円拠出を決定。大学と「緊急支援給付諮問委員会」を設立し給付開始
ソフィア経済人倶楽部、マスコミ・ソフィア会、経鷲会、体育会OB会が連携して支援募金協力

甚大な被害を被った青森、岩手、宮城、福島、茨城各県の出身の在校生・新入生は約100名です。

上智大学が既に実施を決定している経済的支援措置は学費に関するものが主ですが、父母の経済状況によって家賃・食費・教科書代等の生活費で困窮するケースが発生するため、第1回給付諮問会議で一時金の給付を決定しました。(学生センターが順次面談して4月中を目標に給付予定)

幸い現在まで把握されている在校生86名(2011年3月卒業/修了18名含む)、新入生14名は全員無事で4月14日の授業開始に間に合わなかった学生は現在2名だけの状況です。

皆さまからの就学支援募金は今後

1. 継続的な生活支援金等の給付
2. 大学が先行して決定している学費等の継続支援
3. その他

に使われます。

また今後の追加的支援として被災学生への無償ホームステイ先の斡旋等を予定しています。被災学生支援のための一層のご支援をお願い申し上げます。

既にソフィア会からの緊急支援金500万円に加えて1,000万円を超える卒業生からの募金が集まっています。(4月20日現在)

■ご送金方法

- ・100周年記念事業募金用の振込用紙を使ってご送金下さい。指定銀行および郵便局経由からは手数料無料です。
- ・寄付申込書備考欄に「被災学生支援のため」とご記入下さい。
- ・振込用紙をお持ちでない方は、お手数ですがソフィア会事務局または上智大学募金室までお問合せ下さい。

■詳細は上智大学HPをご覧ください

http://sophia100.jp/15_news/index.html#11031601

<上智大学・ソフィア会 緊急支援給付諮問会議メンバー>

上智大学	一学生局長/学生センター長/募金室長他
ソフィア会	一会長/募金委員長/地域・各種ソフィア会代表他

報告

光と慈しみに満ちた夜 第3回オールソフィアンのクリスマス(ASC)

昨年12月7日に催された第3回ASCは卒業生、教職員、SJ神父様、学生、近隣の方々342名が集い昨年を上回る盛況となりました。



クリスマススキルトの販売

◆イルミネーションの贈り物

当日はメント中央でのカトリック学生の会主管のイルミネーション点灯式からスタート。上智大学聖歌隊の合唱や聖書朗読、今は亡き一人の学生の小さな温かい思い出から始まったというイルミネーションの由来の説明等があり、その後点灯。光が一斉に灯されると大きな拍手が起こりました。企業からの寄付や協賛によりクリスマスまでの待降節の間、北門や聖イグナチオ教会のフェンスにもイルミネーションが灯られました。



点灯されたイルミネーション

聖歌隊の合唱

◆18団体が賑やかに出展

午後7時から9号館地下カフェテリアで行われたパーティでは新しい趣向として、「for Others, with Others」活動をしている卒業生・学生の18団体が参加。チャリティグッズの販売、ワインやコーヒーの試飲、映像やパネル展示などそれぞれ工夫を凝らして活動紹介のブースを出展しました。また学生によるアカペラやジャズのコンサート、寄付されたクリスマスプレゼントが当たる交流ゲームもパーティを盛り上げていました。

第3回ASC実行委員長から報告

今回のASCには、受動的ではなく能動的に参加していただくために「for Others, with Others」ブースの出展を呼びかけたことが、342名(内、学生184名)という過去最多の参加者数につながったと思います。また、クリスマスを正しく理解し、意識していただくためにドイル神父様による祈り、カトリック学生の会代表によるイルミネーションの説明、聖歌隊の合唱をパーティに入れたことも好評をいただいています。会場で募金やバザーにご協力いただいた成果につきましては、記録DVDと共にソフィア会ホームページに掲載いたしました。ASCにご協力いただいたすべての皆様に厚く御礼申し上げます。

師岡文男(76文史)

第16回 ソフィアンズカップゴルフ大会 開催のご案内

下記の要領で第16回ソフィアンズカップゴルフ大会を開催します。実施時期は残暑の厳しい頃ですが、リゾート地「箱根」での清々しいゴルフとなります。また、近くには箱根湯本・熱海・湯河原等の温泉地もあり、優雅なゴルフを堪能して頂ければと思います。また、当日は大学創立100周年記念事業募金への協賛を受け付けております。

- 1、主催: 上智大学ソフィア会
- 2、日時: 2011年9月6日(火)
- 3、場所: 箱根カントリー倶楽部
〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原1245

- 4、募集人員: 先着120名
- 5、費用: プレー費 18,000円(昼食費別)
参加費 4,000円

- 6、その他: 詳細はソフィア会HP(<http://www.sophiakai.gr.jp>)を参照ください。また、参加希望の方はソフィア会事務局へFAXまたはソフィア会HPから申し込みください。



上智から世界中に広げたい、笑顔の輪

「救缶鳥」のはなし

「救缶鳥」とは非常食および救援物資であるパンの缶詰の名称です。

昨年の11月5日「小さなパン屋の挑戦」と題して、ソフィア・ルネサンス連続講演会でお話くださった、(株)パン・アキモ社長の秋元義彦氏がこれを製造しており、また賞味期限3年のこの缶詰を購入後2年を経過した段階で海外の飢餓地域に向けて送るという国際貢献活動に賛同していましたが、NGOの協力を得て、今回の東日本大震災の被災者にこれを振り向けています。

上智大学も創立100周年記念事業「救缶鳥と鷲が CAN プロジェクト」として、国際貢献、地域貢献、災害支援へのご協力を呼びかけています。

(株)パン・アキモでは非常食、救援物資として「救缶鳥」をお持ちの皆さまに備蓄2年以内であっても、緊急支援をお願いしています。



送付先は: 〒329-3147
栃木県那須塩原市東小屋295-4
(株)パン・アキモ「大震災救缶鳥プロジェクト」宛